

社内 DX の整備と強化

情報セキュリティの見直しや社内システム・インフラの整備。働きやすさや生産性向上を目的とした社内情報の一元化・テレワーク環境の整備・ペーパーレス化の推進。全社基盤システムの見直しと強化を図る。また、新ビジネスモデルに合わせた IT システム、IT インフラ、サイバーセキュリティの整合性担保と統制管理を推進。

【実施項目と具体的な取り組み】

■情報セキュリティの強化

①SaaS などの新ビジネスモデルに合わせた各方針検討

(IT システム/IT インフラ/サイバーセキュリティ等(社内向け、顧客向け) の整合性担保と統制管理)

②ISMS 体制強化

(現状体制を維持しつつ CSIRT 体制の組み込みによる強化)

■社内情報の一元化・テレワーク環境の整備・ペーパーレス化の推進

①SFA、BI、イントラネット等の導入による顧客データ・案件概要・会計データ情報の一元化

②Zoom や Microsoft Teams 等の活用により Web コミュニケーションを可能とすることで、テレワーク環境を整備

③文書管理システムやワークフローシステム強化、経費精算システム強化によるペーパーレス化。紙業務の撤廃促進。

■その他社内システム・インフラの整備 (文書管理システム、固定資産システム等)

■全社基盤システムの見直し：

①ゼロトラスト NW への切り替え

②ERP 更改計画

(電子帳簿保存法への適応計画、人給・就業更改計画含む)

【取り組み指標】

各実施事項を 2022 年より推進するにあたり年間 KPI を設定。半期毎に組織内レビューを行い、半期ごとに振り返り PDCA を実施する。

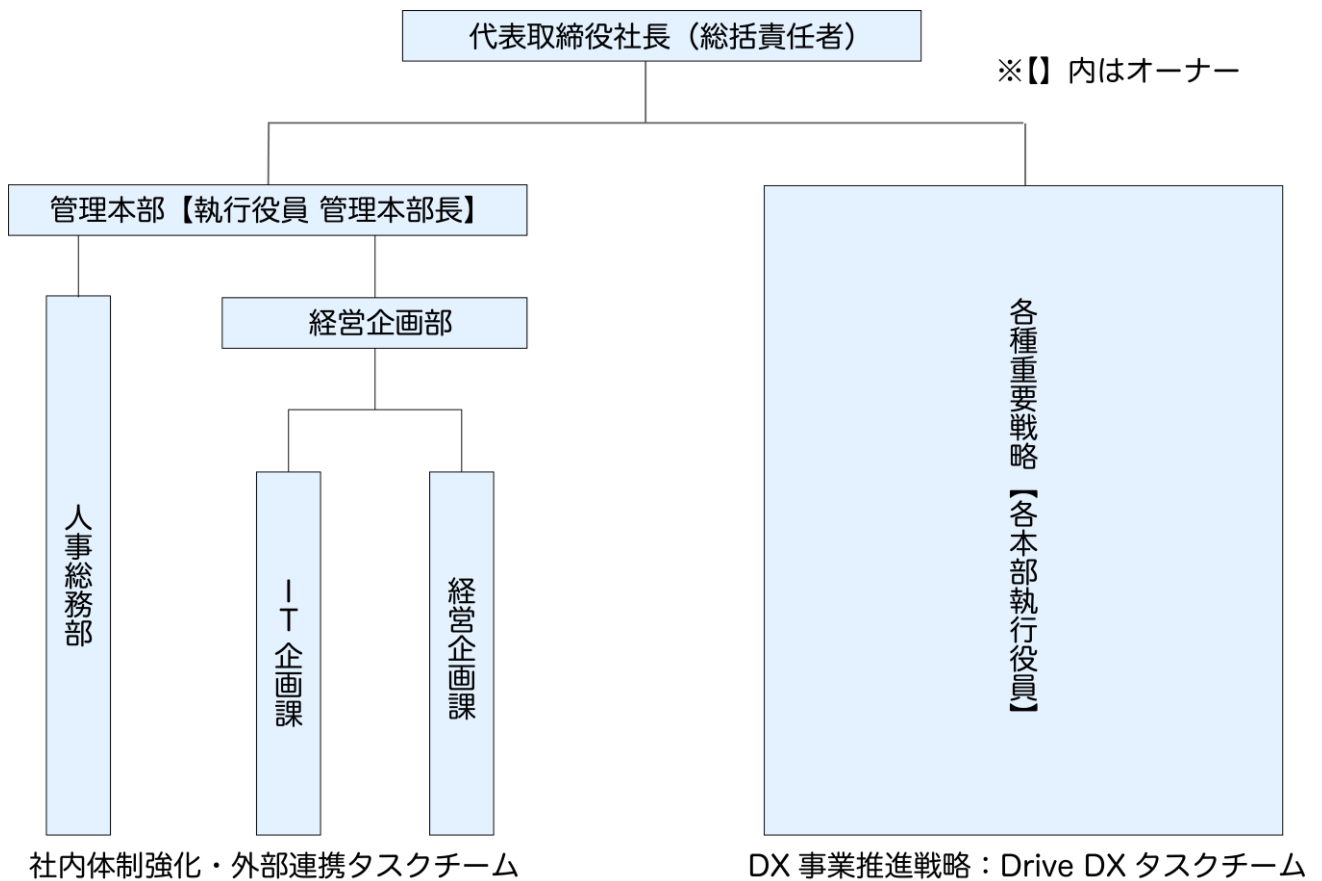
また取り組み指標は以下を設定。

- (1) 社内 DX 推進による業務の自動化及び効率化・生産性の向上
- (2) DX の取組み（社内体制強化・外部連携/Drive DX 推進）による新ビジネスの創出、売上高・利益増加

【実施体制】

当社 DX の取組みを推進するために、社内 DX の整備と強化をはじめとする「社内体制強化・外部連携タスクチーム」と DX 事業推進戦略を各種重要戦略に分け、それぞれ推し進める「Drive DX タスクチーム」に区分。

代表取締役社長を総括責任者とし、各タスクチームオーナー配備のもと推進体制を整備している。



2022 年 1 月 31 日
株式会社プリマジェスト
代表取締役 稲垣 秀秋